

受講申込

＊希望するすべての研修会場の□に印を付けてください。

受講料無料

	前期日程	後期日程
初級研修	☐ 栗原会場 (5/19) ☐ 仙台会場 (5/26) ☐ 大河原会場 (5/27)	☐ 大崎会場 (9/15) ☐ 仙台会場 (9/20) ☐ 石巻会場 (10/6)
「地域福祉コーディネート 基礎・実践研修」 受講のための事前研修	☐ 仙台会場 (5/31-6/1)	☐ 仙台会場 (10/31-11/1)
地域福祉コーディネート 基礎・実践研修	☐ 仙台会場 (6/16-17)	☐ 仙台会場 (11/17-18)
生活支援コーディネート 基礎・実践研修	☐ 仙台会場 (7/14-15)	☐ 仙台会場 (2/13-14)

お申し込み・お問い合わせ

参加をご希望の方は、下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ FAX または郵送にてお申し込みください。

全国コミュニティライフサポートセンター (CLC) 研修担当まで

〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1F

TEL : 022-727-8730 E-mail : clc@clc-japan.com

各会場とも

申込先着順

定員を満たし次第締切

FAX : 022-727-8737

フリガナ			年 齢	性 別
氏 名				男 女
所 属	現在の業務の従事期間 年 ヶ月	職 種		
生活支援コーディネーターの任命	すでに任命を受けている ・ 今後任命を受ける予定 ・ 任命を受ける予定はない			
資 格	資格なし ・ 社会福祉士 ・ 社会福祉主事 ・ 保健師 ・ 看護師 介護支援専門員 ・ 介護福祉士 ・ ホームヘルパー__級 ・ 介護職員実務者研修 介護職員初任者研修 ・ 保育士 ・ その他（具体的に： ）			
連絡先住所	〒			
電話番号			FAX 番号	
平成27年度 受 講 歴	なし ・ あり （ 研修1 ・ 研修1-2 ・ 研修2 ・ 研修3 ）			

平成28年度 宮城県

「生活支援コーディネーター 養成研修」 (地域支え合い推進員)



主 催

宮城県

運 営

特定非営利活動法人
全国コミュニティライフサポートセンター

平成 27 年 4 月の介護保険の改正により、地域の支え合いの活動の発掘や、活動と関係者や機関とのネットワークなどを通じて、暮らしやすい地域づくりを推進する「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」が新たに創設されました。

生活支援コーディネーターは、市区町村域（第1層）や中学校区域（第2層）に配置されることが想定されており、地域住民や専門職、関係機関、行政などとの協働が求められています。

そこで、宮城県では、この研修を「生活支援コーディネーター」として配置された人たちのみを対象とするのではなく、住民や専門職、生活支援コーディネーター業務を受託する法人の管理者並びに専門職、生活支援サービスの体制整備を担当する行政職員も一緒に受講して、チームで暮らしやすい地域づくりがすすめられるような体制づくりを目指して開催します。

生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)は、協議体をはじめ、地域の住民や団体、行政や地域包括支援センター、社会福祉協議会などの関係機関や専門職と、密接に協働しながら、地域における生活支援の体制づくりに取り組んでいく必要があります。

そのため宮城県では、生活支援コーディネーターの任にあたる方に加え、生活支援コーディネーターと協働する住民や専門職、生活支援コーディネーター業務を受託する法人の管理者並びに専門職、生活支援サービスの体制整備(生活支援コーディネーター)を担当する行政職員などに対し、以下の段階別の3研修を実施します。

宮城県では、【研修3】までの受講をもって生活支援コーディネーター養成研修の修了とします。

★受講必須

制度
の理解

研修 1

【半日研修】

初級研修

- 目的と内容：介護保険の改正の趣旨、新しい総合事業と生活支援サービスの体制整備（協議体の設置と生活支援コーディネーターの配置）を含む地域支援事業とは何かを学びます。
- 対象：協議体の構成メンバーや生活支援コーディネーターのほか、自治会・町内会や地区社会福祉協議会のリーダーなど住民、民生委員・福祉委員、行政や地域包括支援センター・社会福祉協議会などの専門機関、居宅介護支援事業所などの事業所や専門職。

★受講選択

地域
生活支援
の理解

研修 1-2

【2日間研修】

「地域福祉コーディネート基礎・実践研修」 受講のための事前研修

- 目的と内容：地域福祉コーディネート基礎・実践研修を受講するにあたり、その理解促進のために事前研修を実施します。
- 対象：地域福祉コーディネート業務の未経験者や各種の国家資格等の未取得者など。

★受講必須

コミュニティ
ワークの理解
社会資源
の開発

研修 2

【2日間研修】

地域福祉コーディネート基礎・実践研修

- 目的と内容：生活支援コーディネーターの活動の基盤となる地域福祉コーディネートの基礎と実践（コミュニティワークの理解、社会資源の開発など）を学びます。
- 対象：研修1と同じ。(生活支援コーディネーターの任にあたる方を優先します。)

★受講必須

協議体と
生活支援
コーディネーター
の理解

研修 3

【2日間研修】

生活支援コーディネート基礎・実践研修

- 目的と内容：制度改正の趣旨、協議体の設置と運営、生活支援コーディネーターの役割と具体的な活動、地域資源の把握と開発の方法などを体系的に学びます。
- 対象：研修1と同じ。(生活支援コーディネーターの任にあたる方を優先します。)

受講要件

1. 受講する方は、【研修1】【研修2】【研修3】を順に受講してください。
2. 地域福祉コーディネート業務の未経験者や各種国家資格の未取得者で【研修2】を受講する予定者は、【研修1-2】を受講してください。
3. 前期日程・後期日程ともに内容は同じです。
4. 申込先着順で定員を満たし次第、締め切らせていただきます。
(生活支援コーディネーターの任にあたる方で受講を急ぐ方は、別途ご相談ください。)

研 修

会 場 ・ 日 程

前 期 日 程

後 期 日 程

講 師

研修 1

初級研修

13:00～16:30

【栗原会場】
5月19日(木)
エポカ21(くりはら交流プラザ)

【仙台会場】
5月26日(木)
戦災復興記念館

【大河原会場】
5月27日(金)
大河原合同庁舎

【大崎会場】
9月15日(木)
大崎建設産業会館

【仙台会場】
9月20日(火)
宮城県自治会館

【石巻会場】
10月6日(木)
石巻市河北総合センター
(ビッグバン)

定員 80 人

定員 80 人

高橋 誠一 氏
東北福祉大学
総合福祉学部 教授

志水 田鶴子 氏
仙台白百合女子大学
人間学部 准教授

池田 昌弘 氏
全国コミュニティライフサポートセンター
理事長

研修 1-2

「地域福祉
コーディネート
基礎・実践研修」
受講のための
事前研修

【両日】
9:30～16:30

【仙台会場】
5月31日(火)～6月1日(水)
東京エレクトロンホール宮城

定員 100 人

【仙台会場】
10月31日(月)～11月1日(火)
エスポールみやぎ

定員 100 人

永坂 美晴 氏
明石市望海在宅介護支援センター
センター長

山本信也 氏
宝塚市社会福祉協議会
地域福祉部 地区担当課長

岩城 和志 氏
淡路市社会福祉協議会 参事 兼
地域支えあいセンターいちのみや
センター長

研修 2

地域福祉
コーディネート
基礎・実践研修

【両日】
9:30～16:30

【仙台会場】
6月16日(木)～17日(金)
宮城県自治会館

定員 100 人

【仙台会場】
11月17日(木)～18日(金)
エスポールみやぎ

定員 100 人

藤井 博志 氏
神戸学院大学
総合リハビリテーション学部 教授

井岡 仁志 氏
高島市社会福祉協議会
事務局長

研修 3

生活支援
コーディネート
基礎・実践研修

【両日】
9:30～16:30

【仙台会場】
7月14日(木)～
宮城県自治会館
15日(金)
仙台商工会議所

定員 100 人

【仙台会場】
2月13日(月)～14日(火)
宮城県自治会館

定員 100 人

高橋 誠一 氏
東北福祉大学
総合福祉学部 教授

大坂 純 氏
仙台白百合女子大学
人間学部 教授

志水 田鶴子 氏
仙台白百合女子大学
人間学部 准教授

ほか

受講申込書

受講料
無料

※希望する研修会場の□に印を付けてください。

先着順

定員を満たし次第締切
★生活支援コーディネーター
の任にあたる方を優先

応用研修 1	☐ 仙台会場 (10/20) ☐ 登米会場 (12/ 8) ☐ 名取会場 (12/15)
応用研修2	☐ 仙台会場① (9/5 ～ 6) ☐ 仙台会場② (2/23～24)
応用研修3	☐ 仙台会場① (7/28) ☐ 仙台会場② (3/16)
応用研修4	☐ 仙台会場① (7/1) ☐ 仙台会場② (1/19)
応用研修5	☐ 仙台会場① (10/13) ☐ 仙台会場② (2/6)

フリガナ			年 齢	性 別
参加者氏名				男 ・ 女
所 属	現在の業務の従事期間 年 ヶ月		職 種	
生活支援コーディネーターの任命	すでに任命を受けている ・ 今後任命を受ける予定 ・ 任命を受ける予定はない			
資 格	資格なし ・ 社会福祉士 ・ 社会福祉主事 ・ 保健師 ・ 看護師 介護支援専門員 ・ 介護福祉士 ・ ホームヘルパー____級 ・ 介護職員実務者研修 介護職員初任者研修 ・ 保育士 ・ その他（具体的に： ）			
連絡先住所	〒			
電話番号			FAX番号	
平成27年度受講歴	研修 1（ 会場） ・ 研修 2（仙台①・仙台②） ・ 研修 3（仙台①・仙台②）			
平成28年度受講歴 （受講予定も含む）	研修 1（ 会場） ・ 研修 2（前期・後期） ・ 研修 3（前期・後期）			

お申し込み・お問い合わせ

↓ 送信先 FAX: 022-727-8737 ↓

平成28年度 宮城県

地域支え合い推進員

生活支援コーディネーター 応用研修



平成27年4月の介護保険の改正により、地域の支え合いの活動の発掘や、活動と関係者や機関とのネットワークなどを通して、暮らしやすい地域づくりを推進する「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」が新たに創設されました。

生活支援コーディネーターは、市区町村域(第1層)や中学校区域(第2層)に配置されることが想定されており、地域住民や専門職、関係機関、行政などの協働が求められています。

そこで、宮城県では、この研修を「生活支援コーディネーター」として配置された人たちのみを対象とするのではなく、住民や専門職、生活支援コーディネーター業務を受託する法人の管理者並びに専門職、生活支援サービスの体制整備を担当する行政職員も一緒に受講して、チームで暮らしやすい地域づくりがすすめられるような体制づくりを目指して開催します。

●主催:宮城県

●運営:全国コミュニティライフサポートセンター

生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の任にあたる方が、コーディネーター業務の実践力を高めることをねらいとして以下の5研修を実施します。

研修 1 初級研修

応用研修 1

地域支え合い活動の発見の仕方・広げ方 ～かくれた資源を見つけ出せ～

●目的と内容

「行く、聞く、見つける」地域への入り方と住民との関わり方や、支え合い活動の広げ方について学びます。

●対 象 研修 1 初級研修の受講修了者

研修 2 地域福祉 コーディネート 基礎・実践研修

応用研修 2

地域福祉コーディネート中堅研修

●目的と内容

地域自立生活支援事例やコミュニティワーク実践事例の検討方法を学びます。

●対 象 研修 2 地域福祉コーディネート基礎・実践研修の受講修了者

研修 3 生活支援 コーディネート 基礎・実践研修

応用研修 3

生活支援コーディネーターによる 実践報告 & 事例検討会

●目的と内容

すでに生活支援コーディネーターとして活動している実践者から具体的な活動内容を学ぶとともに、実践事例検討をとおして、コーディネーターの役割を学びます。

●対 象 研修 3 生活支援コーディネート基礎・実践研修の受講修了者

応用研修 4

協議体の立ち上げと運営の方法

●目的と内容

協議体設置にあたり、関係機関や団体等への働きかけの方法や住民主導の協議体のづくり方を学びます。

●対 象 研修 3 生活支援コーディネート基礎・実践研修の受講修了者

応用研修 5

有償サービスの立ち上げと運営の方法

●目的と内容

定型的な制度サービスでは対応できない、信頼関係に基づいた日常生活支援をおこない、人と人を結ぶことを目的とした有償福祉サービスについて学びます。

●対 象 研修 3 生活支援コーディネート基礎・実践研修の受講修了者

研修

応用研修 1

地域支え合い活動の発見
の仕方・広げ方～かくれた
資源を見つけ出せ～

9:30～16:30

応用研修 2

地域福祉
コーディネート
中堅研修

[両日]
9:30～16:30

応用研修 3

生活支援コーディネーター
による実践報告 &
事例検討会

9:30～16:30

応用研修 4

協議体の立ち上げと
運営の方法

9:30～16:30

応用研修 5

有償サービスの
立ち上げと運営の方法

9:30～16:30

会場・日程

- [仙台会場]
10月20日(木)
エスポールみやぎ
- [登米会場]
12月8日(木)
登米合同庁舎
- [名取会場]
12月15日(木)
名取市商工会館

定員:60名

- [仙台会場①]
9月5日(月)～6日(火)
戦災復興記念館

- [仙台会場②]
2月23日(木)～24日(金)
宮城県自治会館

定員:30名

- [仙台会場①]
7月28日(木)
太白区中央市民センター

- [仙台会場②]
3月16日(木)
宮城県自治会館

定員:60名

- [仙台会場①]
7月1日(金)
エスポールみやぎ

- [仙台会場②]
1月19日(木)
宮城県自治会館

定員:100名

- [仙台会場①]
10月13日(木)
エル・パーク仙台

- [仙台会場②]
2月6日(月)
宮城県自治会館

定員:60名

講師

大坂 純
仙台白百合女子大学 人間学部 教授

池田 昌弘
全国コミュニティライフサポートセンター
理事長

木村 利浩
全国コミュニティライフサポートセンター
主査

藤井 博志
神戸学院大学
総合リハビリテーション学部 教授

浜上 章
宮城県サポートセンター支援事務所
アドバイザー

浅野 恵美
美里町社会福祉協議会 地域福祉課長

眞籠 孝史
東松島市社会福祉協議会 地域福祉推進係
コミュニティソーシャルワーカー

高橋 誠一
東北福祉大学 総合マネジメント学部
教授

大坂 純
仙台白百合女子大学 人間学部 教授

志水 田鶴子
仙台白百合女子大学 人間学部 准教授

高橋 誠一
東北福祉大学 総合マネジメント学部
教授

佐藤 寿一
宝塚市社会福祉協議会
常務理事 兼 事務局長

池田 昌弘
全国コミュニティライフサポートセンター
理事長

志水 田鶴子
仙台白百合女子大学 人間学部 准教授

吉田 瑞穂
中津市社会福祉協議会 地域福祉課
生活相談支援係長

池田 昌弘
全国コミュニティライフサポートセンター
理事長

受講要件

1. 多数の申込があった際は、生活支援コーディネーターの任にあたる方を優先します。
2. 【研修1 初級研修】の修了者は、【応用研修1】を受講できます。
3. 【研修2 地域福祉コーディネート基礎・実践研修】の修了者は、【応用研修1及び2】を受講できます。
4. 【研修3 生活支援コーディネート基礎・実践研修】の修了者は、【応用研修1～5】を受講できます。